

講演団体・企業のご紹介

※講演順

愛知県岡崎市

愛知県岡崎市は、スマートシティ分野での先進自治体として、国土交通省のスマートシティ事業に6年連続で採択。市内の公共空間で継続取得する人流データを活用し、渋滞対策・安全対策などの行政課題や、出店支援・集客支援などの商店街課題への対応を多数実施。スマートシティで取得するデータが、都市の再生を下支えするまちづくりを目指しています。今回は、今までの取り組みの紹介とともに、その背景、今後の展開・民間企業への提案期待などを中心にご講演いただきます。

Verkada(ヴェルカダ)



<https://www.verkada.com/jp/>

米国シリコンバレー発のVerkadaは、クラウド管理型のスマートセキュリティカメラで注目され、ロサンゼルス市やラスベガス市などでも採用実績を持つグローバル企業。顔・ナンバープレート認識・入退室管理を統合した統合管理ソリューションを提供。公共施設や教育機関、警察組織のほか、多種多様な業種のセキュリティ向上に貢献しています。米国における技術実装の現在地をご紹介いただき、日本における将来の展望について方向感をお示しいただきます。

株式会社マクニカ



<https://www.macnica.co.jp/>

マクニカは、半導体、サイバーセキュリティをコアとして、最新のテクノロジーをトータルに取り扱う、サービス・ソリューションカンパニーです。世界28か国/地域90拠点で事業を展開、50年以上の歴史の中で培った技術力とグローバルネットワークを活かし、AIやIoT、自動運転など最先端技術の発掘・提案・実装を手掛けています。

アムニモ株式会社



<https://amnimo.com/>

横河電機グループのアムニモは、IPカメラを用いた遠隔映像管理ソリューションで国内の自治体・企業への導入実績多数。東京都豊島区では、地域見守り用途として区内の公園に設置されたカメラ映像の遠隔からの取得・管理を実現、さらに防災用途で設置されたカメラに関しては救急出動時に現地状況の把握のために利用されるなど、公共インフラ分野での活用が進んでいます。また今後自治体での利用が拡大することが予想される画像AIについて、各種の実現方式の差異を示し、映像やAIに対するリアルな自治体のニーズや課題などを踏まえた将来の方向性をご紹介します。